



## 2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月4日

上場会社名 サイバネットシステム株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4312 URL <https://www.cybernet.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 安江 令子  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 木元 覚 (TEL) 03-5297-3010  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月5日 配当支払開始予定日 2021年8月24日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	12,507	5.4	2,238	10.2	2,227	10.7	1,426	6.2
2020年12月期第2四半期	11,871	0.6	2,031	25.0	2,011	21.4	1,343	28.0

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 1,646百万円(23.1%) 2020年12月期第2四半期 1,337百万円(30.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	45.73	—
2020年12月期第2四半期	43.10	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	23,548	15,667	65.4
2020年12月期	22,242	14,480	64.2

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 15,392百万円 2020年12月期 14,272百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	10.43	—	14.62	25.05
2021年12月期	—	12.32	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	12.32	24.64

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	22,056	1.8	2,472	△14.1	2,462	△13.3	1,536	△1.6	49.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年12月期2Q	32,076,000株	2020年12月期	32,076,000株
2021年12月期2Q	883,991株	2020年12月期	897,851株
2021年12月期2Q	31,184,089株	2020年12月期2Q	31,166,761株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が125億7百万円（前年同期比5.4%増）、営業利益は22億38百万円（同10.2%増）となりました。

経常利益は、為替差損等の営業外費用の発生はありましたが、22億27百万円（同10.7%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益も、特別損失の計上（減損損失等）があったものの、14億26百万円（同6.2%増）となり、いずれも増益となりました。

各セグメントの経営成績は、次のとおりです。

#### (CAEソリューションサービス事業)

売上高103億46百万円（前年同期比6.5%増）、セグメント利益26億69百万円（同6.0%増）となりました。

国内は、主力製品であるマルチフィジックス解析ツール及び光学系解析ツールについて、新規ライセンス販売は低調に推移しましたが、保守契約の更新は堅調に推移しました。また、エンジニアリングサービスは、機械・精密機器業界からの大型受注を獲得するなど、好調に推移しました。

海外については、販売子会社はマルチフィジックス解析ツール及び光学系解析ツール等の販売が好調に推移しました。開発子会社はSTEM※コンピューティング・プラットフォーム、公差解析マネジメントツール、最適設計支援ツール等の自社開発ソフトウェアの販売と技術サポートサービスが、売上高・セグメント利益に寄与しております。

※STEM: Science, Technology, Engineering, and Mathematics（科学、技術、工学、数学）という総合的な分野の総称。

#### (ITソリューションサービス事業)

売上高21億60百万円（前年同期比0.2%増）、セグメント利益3億33百万円（同72.2%増）となりました。

エンドポイントセキュリティ製品の販売が低調であった一方で、顧客における在宅勤務（テレワーク）等の新しい働き方の定着・浸透に伴い、クラウド環境向けセキュリティソリューションの販売伸長が続いております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は235億48百万円となりました（前連結会計年度末比13億6百万円増加）。

流動資産は214億62百万円と、前連結会計年度末比12億57百万円増加しました。受取手形及び売掛金や現金及び預金等が増加しました。固定資産は20億86百万円と、前連結会計年度末比48百万円増加しました。経営システム基盤強化のための無形資産の取得等が、主な要因です。

負債合計は78億81百万円となりました（前連結会計年度末比1億18百万円増加）。流動負債は66億29百万円と、前連結会計年度末比1億40百万円増加しました。買掛金、未払法人税等が増加した一方で、未払金・未払費用が減少しました。固定負債は12億52百万円と、前連結会計年度末比21百万円減少しました。

純資産合計は156億67百万円と、前連結会計年度末比11億87百万円増加しました。主として、四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の64.2%から65.4%へとさらに改善しました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は113億96百万円となり、前連結会計年度末に比べて10億58百万円増加しました。当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況とその主な要因は、次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは7億46百万円のプラスとなりました（前年同四半期は10億39百万円のプラス）。税金等調整前四半期純利益を計上する一方で、業績堅調を反映して売上債権等の運転資本が増加しております。

投資活動によるキャッシュ・フローは6億9百万円のプラスとなりました（前年同四半期は6億67百万円のプラス）。経営システム基盤強化のための無形資産の取得による支出等を行う一方で、親会社への貸付金の回収による

収入を得ております。

財務活動によるキャッシュ・フローは4億68百万円のマイナスとなりました（前年同四半期は4億16百万円のマイナス）。配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、Synopsys, Inc. との光学設計解析ソフトウェアの販売代理店契約を、2021年10月1日を以って終了することとなりました。これに伴い2021年6月25日開催の取締役会において、2021年2月10日に公表した連結業績予想及び配当予想を修正しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,418,783	6,074,448
受取手形及び売掛金	4,440,137	5,623,695
有価証券	6,000,000	5,500,000
商品及び製品	13,104	11,561
仕掛品	35,458	8,669
原材料及び貯蔵品	11,371	10,206
短期貸付金	4,469,679	3,319,891
その他	820,459	919,512
貸倒引当金	△3,610	△5,417
流動資産合計	20,205,384	21,462,566
固定資産		
有形固定資産	387,259	388,164
無形固定資産		
その他	718,535	824,168
無形固定資産合計	718,535	824,168
投資その他の資産		
投資有価証券	1,697	1,965
その他	1,076,375	1,024,817
貸倒引当金	△146,311	△152,691
投資その他の資産合計	931,760	874,091
固定資産合計	2,037,555	2,086,424
資産合計	22,242,939	23,548,991

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,482,682	2,036,598
未払法人税等	406,964	625,246
賞与引当金	651,513	335,552
役員賞与引当金	61,564	27,498
助成金返還引当金	439,186	455,305
事業整理損失引当金	—	11,885
前受金	2,006,944	2,157,763
その他	1,439,889	979,314
流動負債合計	6,488,745	6,629,165
固定負債		
退職給付に係る負債	1,240,051	1,215,867
その他	33,814	36,145
固定負債合計	1,273,865	1,252,013
負債合計	7,762,610	7,881,178
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	995,000	995,000
資本剰余金	909,000	912,160
利益剰余金	12,991,279	13,961,613
自己株式	△565,150	△556,432
株主資本合計	14,330,129	15,312,341
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△58,125	80,170
その他の包括利益累計額合計	△58,125	80,170
非支配株主持分	208,324	275,300
純資産合計	14,480,328	15,667,813
負債純資産合計	22,242,939	23,548,991

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
売上高	11,871,278	12,507,157
売上原価	6,994,601	7,253,400
売上総利益	4,876,677	5,253,756
販売費及び一般管理費	2,845,390	3,015,139
営業利益	2,031,286	2,238,617
営業外収益		
受取利息	10,578	11,455
為替差益	11,695	—
助成金収入	29,114	5,136
その他	3,502	3,004
営業外収益合計	54,892	19,596
営業外費用		
売上割引	112	65
為替差損	—	30,026
助成金の返還	74,542	—
その他	60	622
営業外費用合計	74,716	30,715
経常利益	2,011,462	2,227,499
特別損失		
固定資産売却損	32	—
固定資産除却損	1,587	756
減損損失	—	59,862
事業整理損失引当金繰入額	—	11,654
特別損失合計	1,620	72,273
税金等調整前四半期純利益	2,009,842	2,155,225
法人税、住民税及び事業税	493,153	580,186
法人税等調整額	130,603	81,481
法人税等合計	623,757	661,667
四半期純利益	1,386,085	1,493,558
非支配株主に帰属する四半期純利益	42,868	67,399
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,343,216	1,426,158



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	1,386,085	1,493,558
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△48,892	152,509
その他の包括利益合計	△48,892	152,509
四半期包括利益	1,337,192	1,646,067
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,296,843	1,564,454
非支配株主に係る四半期包括利益	40,349	81,613

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,009,842	2,155,225
減価償却費	115,544	121,594
減損損失	—	59,862
受取利息及び受取配当金	△10,578	△11,455
為替差損益(△は益)	353	3,257
固定資産売却損益(△は益)	32	—
固定資産除却損	1,587	756
売上債権の増減額(△は増加)	△558,306	△1,038,605
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,113	29,777
仕入債務の増減額(△は減少)	447,589	486,333
未払費用の増減額(△は減少)	△72,724	△267,514
未払消費税等の増減額(△は減少)	2,561	△2,492
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△22,501	△5,126
賞与引当金の増減額(△は減少)	△433,554	△318,968
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△43,064	△35,147
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	13,956	△24,183
事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	—	11,654
その他	76,721	△55,824
小計	1,521,345	1,109,142
利息及び配当金の受取額	11,396	11,978
法人税等の支払額	△493,125	△374,185
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,039,616	746,934
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△80,030	△84,870
定期預金の払戻による収入	80,030	—
有形固定資産の取得による支出	△78,847	△159,167
有形固定資産の売却による収入	57	—
無形固定資産の取得による支出	△195,911	△302,758
貸付金の回収による収入	908,012	1,149,788
事業譲渡による収入	36,443	7,198
その他	△1,924	△1,141
投資活動によるキャッシュ・フロー	667,829	609,049
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△388,509	△453,908
非支配株主への配当金の支払額	△28,374	△14,637
財務活動によるキャッシュ・フロー	△416,884	△468,545
現金及び現金同等物に係る換算差額	△43,547	170,696
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,247,014	1,058,134
現金及び現金同等物の期首残高	9,935,607	10,337,953
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,182,622	11,396,088

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

連結子会社は、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。